

## ほうこく

■ 5 / 9 (火)  
平成18年度 熊環連 定期総会

■ 5 / 19 (金) ~ 21 (日)  
エコライフフェア 参加  
主催：熊谷市環境政策課

■ 6 / 3 (土) 野鳥の森 観察会



この日は、山草会顧問の太田先生にお願いし、自生する野草の説明をしていただいた。「シロツメクサの花で下を向いているのは受粉が終わったものです」という話に「なるほど」と耳を傾ける参加者たち。

主催：熊谷の環境を考える連絡協議会

■ 6 / 4 (日)  
荒川水質調査 参加  
主催：荒川流域ネットワーク

■ 7 / 17 (月) ~ 約1ヶ月間 各7カ所  
キャンドルナイト 参加協力  
主催：キャンドルナイト in くまがや実行委員会

■ 7 / 21 (金) ~ 22 (日)  
ひろえば 街が 好きになる運動 清掃活動 参加協力  
主催：J T (日本たばこ)

## おしらせ

■ 11 / 12 (日) 雨天順延 11/18 (土)  
第9回 荒川の恵みと熊谷を考える集い  
荒川清掃活動

集合場所：荒川河川敷 6カ所  
集合時間：9:00

●申し込み・お問い合わせは  
熊環連事務局 伊藤まで TEL 523-4581

主催：熊谷の環境を考える連絡協議会

## 賛助会員 (順不同)

今年度も会の活動をご支援いただきありがとうございました

- ◎ (有) シナリー優 様
- ◎ 加賀崎千秋 様
- ◎ 時田芳文 様
- ◎ 小林哲也 様
- ◎ 小島敏男 様
- ◎ 岡部三郎 様
- ◎ 島野 直 様
- ◎ リコー(株) 様
- ◎ 田島道夫 様
- ◎ (株)ゴトー 様
- ◎ 熊谷環境衛生(株) 様

## ありがとうございました

会の活動資金として、ご寄付いただきました。

- ◎ 大野百樹 様
- ◎ 河野弘子 様

## 会員募集

熊環連では、随時、会員を募集しています。

個人会員 年間 1,000 円

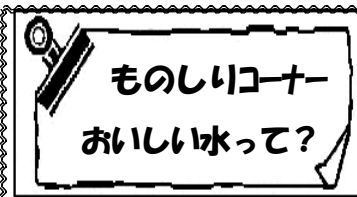
団体会員 年間 2,000 円

賛助会員 年間 10,000 円

事務局 新井 千明 TEL525-5282

### 現在の団体会員

熊谷市ムサシトミヨをまもる会 / 別府沼を考える会 / 熊谷山草会 / くまがい草保存会 / 埼玉県生態系保護協会熊谷支部 / 籐の仲間 / 熊谷南ロータリークラブ / 立正大学 地球にやさしい会



おいしいことで知られる日本の水を、蛇口から直接飲む人が少なくなっているという。

「あ〜あカルキの匂いのない、おいしい水はどこへ行ってしまったのだろうか。」ブログにはそんな声がいしきりです。川が汚れ、今やミネラルウォーターを買う時代、いや一歩進んで、用途別に水を使い分ける時代だという。ミネラルウォーターは国内で 500 種類以上も売られているが、洗車の水に飲料水を使える国は日本ぐらいしかないのですが…

水は地球を循環しています。海や川から水が蒸発して雨となります。蒸発した水は純度が高く、イオンや他の物質は溶けていません。雨が地表に降り注ぎ川や湖に流れ込み、地下水として貯えられた一部が飲料水となります。このとき川底や、水が流れ込む地表、地下の地層などから Ca を含めたミネラルが溶け出してくるのです。

ヨーロッパは多くが厚い石灰岩からなる地層で水がゆっくり地中を流れるため Ca や重炭酸イオンの含有量が多い硬水です。硬水はコクがあり、口に含むと引き締まった味がします。西洋料理に向いていて、肉を使った煮込み料理の臭みを取ったり、パスタのゆで水に使用すればコシが強くなります。

日本は地層の多くが火成岩で形成され山から海岸までの傾斜が大きいので、地下水が浸透して流れる速度が速いのでミネラル分が溶けにくく軟水がほとんど。軟水はあっさりしてくせがなく、不純物が少ないため香りや風味を大切にしている日本茶や紅茶に向いています。干しいたけなど水に戻すものは軟水でないとだしが出ません。ふっくらツヤツヤのご飯も軟水ならではの結論。おいしい水はきれいな川から生まれるのです。環境を大切に。

長い梅雨が明け、マスコミは毎日猛暑を嬉々として報道している。温暖化の危機感はどこへ行ったのかしら。

# くまかんれん

第20号 2006年8月28日 発行

熊谷の環境を考える  
連絡協議会

事務局 埼玉県熊谷市  
上之1774-21  
TEL 048-525-5282  
FAX 048-522-7097  
郵便振替口座  
00160-4-578966  
事務局長 新井千明

## 荒川大麻生公園 野鳥の森に集まれ!

公園指定管理者  
(財) 埼玉県生態系保護協会が募集

(財) 埼玉県生態系保護協会では、動植物にやさしい楽しいイベントを開催しています。

### 「わくわく野あそび隊 2006」

子どもたちから大人まで楽しめるイベントを開いています。

- 毎月第3日曜日 午前10時～12時まで
- 参加費：おとな 300円 こども(小学生以下) 100円
- 集合地：荒川大麻生公園 多目的広場駐車場  
～主な活動内容～

- 9 / 17 (日) ■とべとべ バッタ選手権
- 10 / 15 (日) ■ふしぎワールド 秋の川虫
- 11 / 19 (日) ■子ども鳥博士 秋の10種
- 12 / 17 (日) ■ススキを使った飾り物作り
- 1 / 21 (日) ■ストーンペインティング
- 2 / 13 (日) ■子ども鳥博士 冬の10種
- 3 / 18 (日) ■わくわく 春のお散歩

### 「大麻生・生きもの元気隊!2006」

ちょっと自然に良いことをしたいという気持ちのある方ならどなたでも。

- 参加費：おとな 200円 こども(小学生以下) 100円
- 集合地：荒川大麻生公園 多目的広場駐車場
- 持ち物：飲み物、軍手、タオル、帽子
- 時間：その日より異なります。

- 9 / 28 (木) 9 / 30 (土) 10 / 26 (木)
- 10 / 28 (土) 2 / 1 (木) 2 / 3 (土)

※ チョウやオオタカ、バッタ、カワセミ、トンボ、植物ではカララナデシコがすみやすい環境をつくってあげる作業です。

### ★お問い合わせ・お申し込み先

荒川大麻生公園指定管理者 (財) 埼玉県生態系保護協会  
TEL : 048-645-0570 FAX : 048-647-1500



わくわく野あそび隊「ふしぎワールド 夏の川虫」でふだん目にするのではない川の中の生き物を観察する子どもたち 7/16 (日)

## 平成17年度 生息数個体調査

ムサシトミヨの数  
推定 1万5千尾

「埼玉県のさかな」に指定されているムサシトミヨは、環境省レッドデータブックでは、※絶滅危惧 I A 類になっています。今年1月30日から2月2日、ムサシトミヨ保全推進協議会により生息個体数調査が行われました。この調査は4年に1回行われているものです。

今回の調査結果では、推定生息数 15,757 尾で、平成13年度調査の 33,510 尾から半減する結果となりました。減少した要因については、生息区域が生活排水の流入など、いまだに生息環境が改善されていないことや、水鳥による被害、つまりムサシトミヨの生息空間、また巣作りにつかわれる水草の減少によるもの、過度の藻刈りが行われたことが考えられています。

このほか、ムサシトミヨ保護事業の一環として行われている調査では、飼育下での繁殖試験、水質・地下水の温度や生息地における動物などの河川環境の調査のほか、最近では移植適地調査などが行われています。

(平成17年度「ムサシトミヨ保護事業報告書」より)

※絶滅危惧 I A 類：環境省では、現在の状態をもたらした圧迫要因が引き続き作用する場合、野生での存続が困難なものについて「絶滅危惧 I 類」のランクがつけられています。その中でも、ごく近い将来における野生での絶滅の危険性が極めて高いものに「絶滅危惧 I A 類」のランクがつけられています。